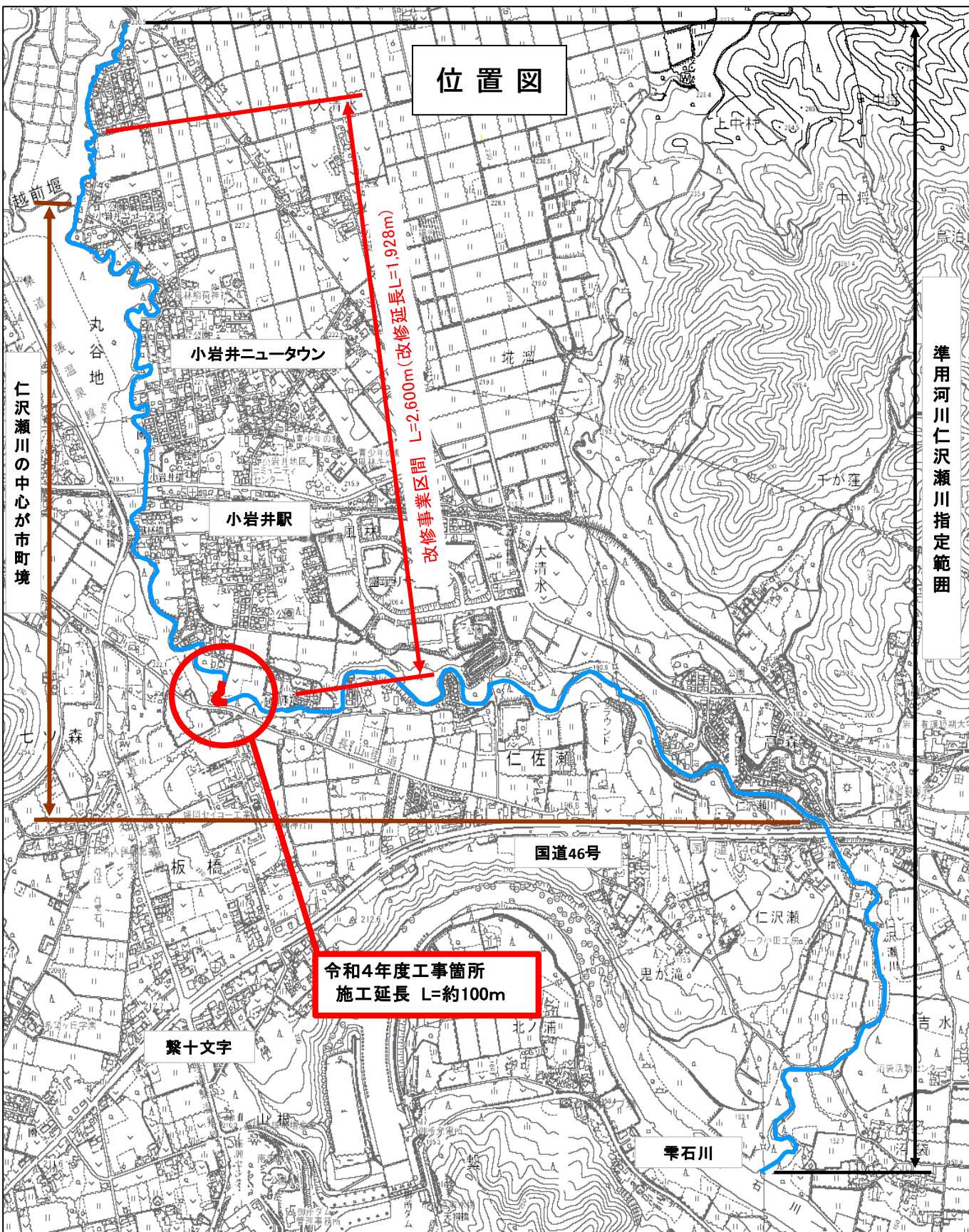


令和4年度準用河川仁沢瀬川改修事業概要

資料
令和4年11月現在
滝沢市河川課

1 事業概要（準用河川指定時）

- ・事業期間 平成29年～令和28年（30年間）
- ・総事業費 11億2千4百万円（事業採択時の額）
- ・予算計画 国土交通省：防災安全社会資本整備総合交付金事業
- ・改修延長 L=2,600m
- ・計画流量 Q=50m³/s（1/20確率）



2 改修計画の留意点

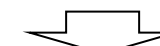
(1) 動植物の生息状況

- ①植物
サクラソウ、ザゼンソウ、エビネ、ツチアケビ、トンボソウ
- ②魚類
スナツヤメ類、ドジョウ、ニッコウイワナ、ヤマメ、ハナカジカ
- ③底生動物
カワシンジュガイ、ゲンジボタル



写真：カワシンジュガイ

特にカワシンジュガイ（環境絶滅危惧種IB類）が多数生息しており、移植等を行い河川整備による影響を最小限にする必要がある。



現況の「^{みお}滯筋」を極力残しながら移植等を行い、動植物に配慮した河道計画とする。

※滯筋とは川を横断的に見たときに、最も深い（主に川が流れている）ところ。

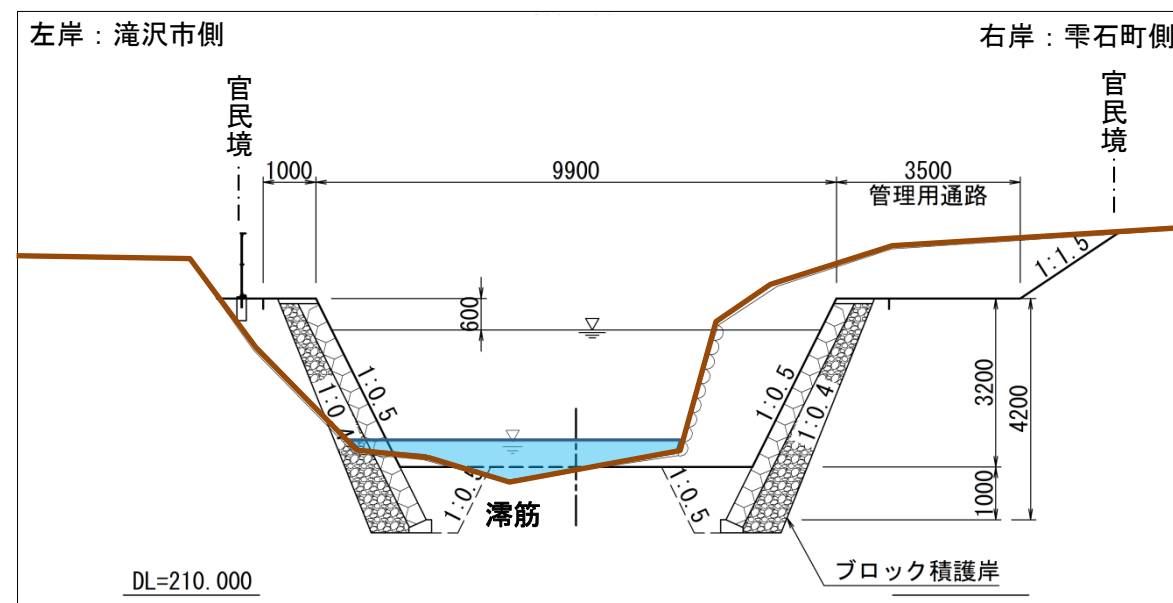
(2) 河道計画等について

- ・現況河川の流下能力を検証した結果、JR田沢湖線の橋梁、県道の橋梁は架替の必要なし。
- ・計画流速が2m/sを超えることから両岸に護岸を設置する必要がある。
- ・河川の維持管理のため、河川構造令に則り、右岸側に幅員3.5mの管理用通路を設ける。

(3) 風林橋について

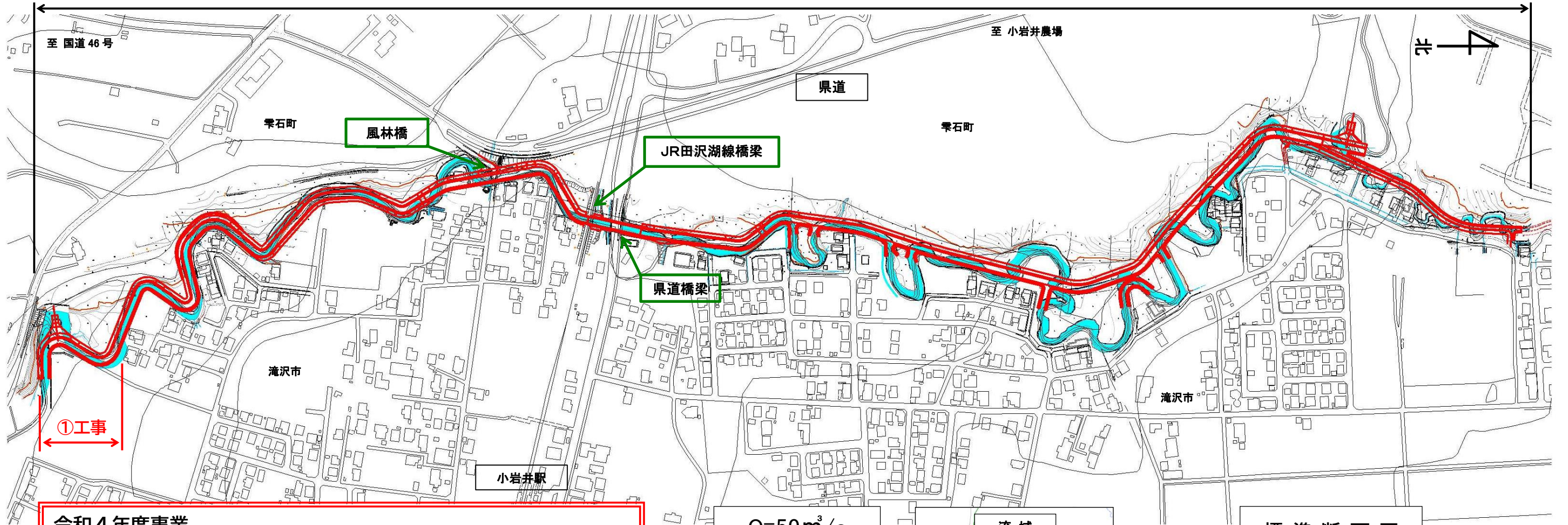
- ・現況では計画流量（Q=50m³/s、1/20確率）を流下できないので架替を要す。（実施事業は令和4年度内に決定する予定）

3 改修標準断面



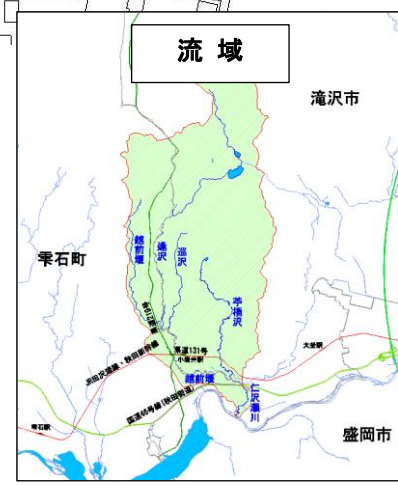
計画平面図

全体計画 L=2,600【改修延長 1,928m(1,680m+248m)】

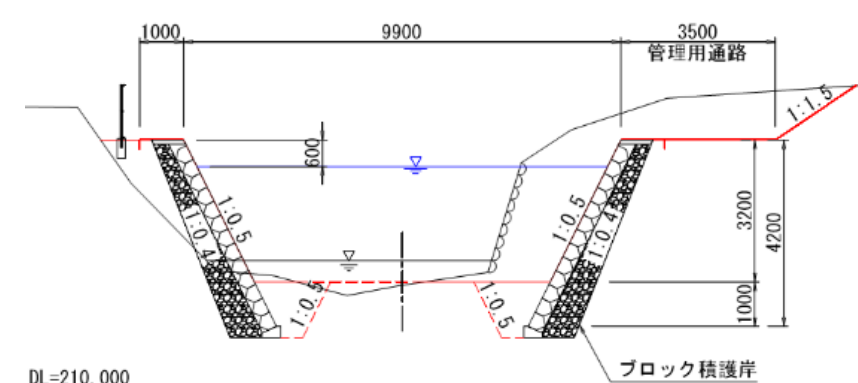


令和4年度事業
改修工事・・・①の範囲
 改修延長 L=約100m
 工事期間 令和4年8月末～令和5年3月下旬
 ※工事前にカワシンジュガイを移植しました。
 8月6日実施 移植個数 152個
 8月25日実施 移植個数 307個
 8月26日実施 移植個数 607個 計1,066個移植
 ・今年度以降も下流側から集中的に工事を進めます。

Q=50m³/s
 A=29.9km²
 I=1/50～1/160
 W=1/20



標準断面図



計画縦断面図

全体計画 L=2,600m【改修延長(本線分)1,680m】

